

令和7年度第3回士別市社会教育委員の会議議案

□と き 令和8年3月17日（火）午後3時10分

□ところ 士別市民文化センター2階 視聴覚室

1 開 会

2 挨拶

3 報告事項

（1）令和8年度社会教育関係事業予算について

（2）第3期士別市人づくり・まちづくり推進計画について

（3）仮称士別市文化芸術ビジョンについて

4 研究活動

5 連絡事項

6 閉 会

款 項	目	事 業 名	R7年度事業費	R8年度事業費	事 業 の 概 要	担 当 部 署
②総務費 1 総務管理費	13まちづくり 推進事業費	人材育成・文化振興 事業	3,290	2,230	まちづくりの主体となる人材育成に向け、市民や地域グループが自主的に取り組む文化・学習や交流事業を支援する。	企画課 社会教育課
⑩教育費 5 社会教育費	1 社会教育総 務費	社会教育推進事業 【拡大】	1,177	1,681	社会教育委員のほか社会教育士の資質向上をめざすため新たに研修機会を設けるなど、社会教育を推進するため、各種事業を展開する。 ・社会教育委員研修、事務費等 711 ・社会教育研修バス借上 670 ・文化・スポーツ大会等参加奨励 300	社会教育課
		士別市文化活動補助 事業	522	164	市民の文化活動の中核的役割を果たす文化協会の活動を支援するための補助金を交付する。	社会教育課
		子どもの学習・生活 習慣定着推進事業	507	507	児童の望ましい学習習慣及び生活習慣の定着に向けた事業を実施する。 ・チャレンジ寺子屋 127 ・チャレンジスクール実行委員会補助金 380	社会教育課 中央公民館
		学校・家庭・地域連 携協力推進事業	7,750	8,373	学校と家庭、地域の円滑な連携・協働を推進し、幅広い地域人材の参画により教育環境の充実を図るとともに、地域の教育力向上を図る。 ・社会教育アドバイザー 5,129 ・地域コーディネーター謝礼 1,498 ・学校運営協議会・地域学校協働活動経費 1,746	社会教育課
		人づくり・まちづく り推進事業	71	43	「人づくり・まちづくり推進計画」の計画管理及び協議会を開催し、生涯学習の推進を図る。	社会教育課
		子ども芸術劇場事業	2,500	3,000	舞台芸術関係アーティストを直接学校等へ派遣し、鑑賞型事業、体験型ワークショップなどの事業展開を図り、市内の子ども達へ優れた文化芸術に触れる機会を提供する。	地域文化課
		文化芸術振興事業 【新規】		5,000	市民に優れた文化・芸術に触れる機会を提供するため、あさひサンライズホールを活用して鑑賞型事業や市民参加型事業を実施する団体に補助する。	地域文化課

款 項	目	事 業 名	R7年度事業費	R8年度事業費	事 業 の 概 要	担 当 部 署
	2 公民館費	高齢者学習推進事業	878	809	集い・学び・交流する機会を通して高齢者の生きがいづくりを推進する。	中央公民館
		市民総合文化祭事業	281	228	文化活動の発表機会の場として市民総合文化祭を開催し、市民の文化活動の意識高揚と地域文化の向上を図る。	中央公民館
		こども夢トーク推進事業	36	10	子どもたちが市長と未来や夢を語り合う場として、こども夢トークを実施する。 ・開催予定 小学校5校・中学校4校を対象に2校実施	中央公民館
		子ども文化活動推進事業	345	388	文化活動及び将来を選択する能力を養うキャリア教育活動等を通じて、子どもたちに豊かで有意義な体験を提供する。 ・職業体験、文化体験、自然歴史体験	社会教育課 中央公民館 博物館
		公民館講座推進事業	373	262	現代社会に即応した各種講座を開催し、市民の交流を図るとともに、文化団体の育成を図る。	中央公民館
		子ども議会チャレンジ応援事業	187	286	市内中学生をこども議員に任命し、日常生活や学校生活における身近な課題の解決策を発表、実践することでまちづくりへの興味関心を深める。	中央公民館
	3 図書館費	図書館管理運営事業	63,113	67,676	市民に親しまれ利用しやすい図書館をめざし、図書館を管理運営する。 ・運営費（うち会計年度任用職員 8名 26,684） □ 会計年度任用職員以外の職員 4名	図書館 32,858 34,818
	図書・資料整備事業	5,941	5,774	図書資料等の購入により、図書館機能の充実を図る。 ・図書購入費 ・図書資料整備等	図書館 4,200 1,574	
	図書館活動事業	323	323	図書に触れる機会を提供し、読書の普及活動を行う。 ・読書週間事業（春・秋）ほか ・手づくり絵本教室 ・読書感想文コンクール ・図書館だよりの発行	図書館	
	ブックスタート事業	384	391	ブックスタートパックを活用し、読書への動機付けを図ることで図書館利用の促進と親子のコミュニケーションの充実を図る。	図書館	

款 項	目	事 業 名	R7年度事業費	R8年度事業費	事 業 の 概 要	担 当 部 署
		市民文芸活動振興事業	523	225	文集しべつ及び市民文芸の発刊などにより、文芸活動振興を図る。	図書館
	4 博物館・公会堂展示館管理費	博物館・公会堂展示館管理事業	37,258	39,201	博物館及び公会堂展示館を管理運営する。 ・運営費（うち会計年度任用職員 1名 4,276） □ 会計年度任用職員以外の職員 3名	15,168 24,033 博物館
		博物館・公会堂展示館整備事業	2,854	630	・博物館屋上コーキング補修	630 博物館
		特別展示活動事業	570	561	収集した資料や調査成果など、常設展示では紹介していない土別の歴史や文化・自然に関わりのある資料の展示を行う。 ・特別企画展「日本版画協会巡回展土別展」 ・企画展「はじめての野鳥観察」「土別の史跡・遺跡たち」	博物館
		教育普及活動事業	701	755	収蔵資料や調査研究結果のほか特別学芸員等の人材を活用し、土別の歴史や自然をテーマとする講座等を実施する。	博物館
		特別学芸員調査研究活動事業	276	287	幅広い分野の調査研究活動を行う特別学芸員が、その成果を博物館事業で紹介することで、市民の教養の向上、郷土の歴史や自然、文化への知識を深める。	博物館
	5 市民文化センター費	市民文化センター施設環境整備事業	1,437	11,659	・非常誘導灯器具修繕 ・FCUコントローラー取替工事 ・ボイラー冷却水系統電動三方弁取替工事	671 6,220 4,768 市民文化センター
	6 生涯学習情報センター費	生涯学習情報センター整備事業	1,081	1,045	・非常灯本体交換（LED対応型） ・誘導灯本体及び蓄電池・ランプ交換 ・階段非常灯ランプ及び照明器具交換	495 220 330 図書館
		生涯学習展示活動事業	73	73	・生涯学習フェスティバル ・展示活動推進経費	40 33 図書館
	8 サンライズホール事業費	あさひサンライズホール管理運営事業	67,913	71,540	指定管理者制度を活用し、サンライズホールの管理運営を行う。 ・指定管理料 ・その他維持管理経費	68,717 2,823 地域文化課

款 項	目	事 業 名	R7年度事業費	R8年度事業費	事 業 の 概 要	担 当 部 署	
		サンライズホール整備事業	71,735	154,033	<p>平成6年の施設整備から31年が経過し、老朽化が進んでいるため、計画的に施設整備を実施し、市民の芸術文化の振興、教養の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空気調和機設備更新工事 事業年度 令和8～9年度 2か年事業 全体事業費 213,257千円 ・ 舞台機構設備等改修工事 	<p>148,863</p> <p>5,170</p>	地域文化課
6 保健体育費	1 保健体育総務費	総合型スポーツクラブ推進補助事業	2,560	2,560	市内4地区の運営委員会が実施する地域の特色を生かしたスポーツクラブ事業を支援する。	スポーツ推進課	
		スポーツイベント開催事業	15,979	15,602	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホクレン・ディスタンスチャレンジ土別大会 1,387 ・ サフォークランド土別ハーフマラソン大会 10,000 ・ 朝日ノルディックスキー大会 880 ・ サマーコンバインド朝日大会 900 ・ ジュニアサマージャンプ朝日大会兼サマージャンプ朝日大会 2,000 ・ 「合宿の里土別」ジュニアサマージャンプ交流大会 300 ・ 全道シニア50サッカー大会 45 ・ ウエイトリフティング国民スポーツ大会北海道予選 45 ・ ウエイトリフティング全道高校新人戦 45 		スポーツ推進課
		市民スポーツ振興事業	27,168	28,794	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民クロスカントリー大会 295 ・ スポーツ能力向上事業 143 ・ 土別市スポーツ協会事務局体制強化事業補助 21,995 ・ 土別市スポーツ協会運営補助 1,300 ・ 土別市スポーツ協会青少年運動能力向上事業補助 920 ・ 朝日町スポーツ協会補助金 920 ・ 土別市文化・スポーツ大会参加奨励費 790 ・ オリンピアン教室 217 ・ 土別スポーツウィーク事業補助 2,214 		スポーツ推進課
		児童・生徒大会参加交通費助成事業	2,100	2,100	小・中学生の文化及びスポーツ活動を推進するため、道内各種大会等に出場する際に市が指定する事業者のバス等を使用する場合、費用の一部を助成する。	スポーツ推進課	
		習い事応援タクシー事業 【新規】		1,500	小中学生の放課後におけるスポーツ活動などの習い事等に関して、子どもの移動手段を確保するため、乗合タクシーによるドアツードア方式の送迎を実施する。	スポーツ推進課	

款 項	目	事 業 名	R7年度事業費	R8年度事業費	事 業 の 概 要	担 当 部 署
	6 体育施設管理費	体育施設整備事業	5,535	71,112	体育施設の修繕や備品の整備などを行う。 ・朝日農業者トレーニングセンターキュービクル式高圧受電設備改修工事 26,767 ・スポーツ交流館屋上防水改修工事 29,549 ・スポーツ施設環境整備車両(搬送車)更新 107 (備荒資金償還金)R8導入:9,591千円 ・スポーツ施設環境整備車両(スポーツトラック)更新 55 (備荒資金償還金)R8導入:4,879千円 ・スキー競技計時装置(SEIKOスポーツプリンター) 696 ・ふどうテニスコート支柱購入・ネット購入・ラインテープ補修 696 ・ふどう球場一塁側ダックアウト扉修繕 262 ・天塩川サッカー場ゴール購入 660 ・朝日プール解体工事 12,320	スポーツ推進課
		陸上競技場整備事業	204,600	384,660	平成4年の施設整備から32年が経過し、経年劣化が著しく、公認基準にも適合していないため、令和7年度から2か年工事により施設の全体改修工事を実施している。また令和8年度は公認検定の審査のため、公認陸上競技場に必備の用器具を更新する。 ・施設改修工事 369,862 事業年度 令和7～8年度 2か年事業 全体事業費 514,553千円 ・競技器具(備品) 12,958 ・競技器具(消耗品) 260 ・運営機器 546 ・管理用具 296 ・芝コース整備 550 ・公認検定 188	スポーツ推進課

第 3 期士別市人づくり・まちづくり推進計画案 に対するパブリックコメント実施結果

第 3 期士別市人づくり・まちづくり推進計画案について、士別市パブリックコメント制度実施要綱に基づき市民意見を募集したところ、1 名の方からご意見をいただきました。寄せられたご意見の内容及びご意見に対する市（行政）としての考え方を次のとおり公表します。

実施状況

- (1) 募集期間 令和8年1月20日(火)～令和8年2月19日(木)
- (2) 意見提出者数 1 名
- (3) 提出方法 WEB入力
- (4) 担当部署 教育委員会社会教育課

No.	寄せられた意見	市の考え方
1	文化施設のあり方の検討について、一流の舞台芸術・音楽芸術に触れられる環境を確保するためにも、市民文化センター大ホールを改修せずにそのまま使用することができないでしょうか。創作創造活動の推進、自主企画事業の推進を実現するために、文化事業予算の拡充を望みます。	市民文化センター大ホールにつきましては築 60 年経過し、現在の耐震化基準を満たしていない建築物であることから、安全面を考慮し、今後、5 年以内にあさひサンライズホールとの統合を検討しているところです。 市民の創作活動や自主企画事業の推進に当たりましては市民が主体的に活動できるよう限られた財源を最大限の効果が発揮できるよう努めてまいります。
2	人口 8000 人のまちの文化のビジョンを具体的に示してください。子どもたちの未来のために、「教育行政と文化行政」をつくりあげてください。	文化振興ビジョンにつきましては、令和 8 年度中に作成する予定です。 また、教育大綱に基づいて学びフォーカスを作成し、教育を推進しています。
3	日向神代神楽は伝統的な郷土芸能です。日向神代神楽保存会は 2025 年に札幌支部を立ち上げたことから、士別の歴史と文化を広げる関係人口づくりに寄与している一方、着物がかなり痛み買い替える資金がありません。市として「ふるさと教育」としっかり位置付け、国や道の補助金を活用しながら予算を拡充してください。	日向神代神楽保存会は、2 月に第 2 回の公演を行うなど伝統的な郷土芸能の保存、継承に取り組まれていると認識しています。文化継承の視点からも、民間団体等による助成制度の情報提供など引き続き支援をしてまいります。

4	<p>表現力を高め、想像力を育むため、家庭や地域、図書館、学校などあらゆる場面で、読書に親しむ活動をすすめる予算を拡充してください。</p> <p>2月8日に開催された「士別市読書環境醸成フォーラム」で得た財産を市民全体で共有し、読書活動促進のための多彩なアイデアを活かし、まちづくりのために具体化してほしいと願っています。</p>	<p>市民の読書活動を推進するために、図書館、学校、地域が連携するとともに民間活力の導入など官民連携の活動を推進するとともに、本市の財政状況を鑑み、限られた予算を最大限の効果が発揮できるよう努めてまいります。</p>
5	<p>私はアイヌ民族の歴史と文化、士別の自然と郷土史に大変興味があり、学芸員のおかげだと思っています。寄付していただいた故和泉雅子氏の思いも引継ぎ、博物館の予算拡充を求めます。</p> <p>混沌とした未来が不透明な現代だからこそ、コミュニティ中心の文化の重要性、博物館と図書館を「知的あそびの拠点」として市民の利用を呼び込む手立てと工夫が必要だと思っています。</p>	<p>博物館につきましては、常勤する学芸員や特別学芸員の趣向の凝らした講座や各種事業の開催により利用者も増加傾向にあります。今後におきましても本市の財政状況により限られた予算での開催となりますが、魅力ある博物館となるよう事業内容の充実に努めてまいります。</p> <p>また、図書館につきましても市民の知的好奇心を大切にしたい事業展開ができるよう効果的な事業運営に努めてまいります。</p>
6	<p>高齢者や障がい者が文化的な活動に参加できる公共交通機関のあり方と一体で方策が求められています。</p> <p>地区公民館講座について、地区循環の車移動、予算の関係から人数制限があると参加自体を遠慮してしまいます。</p> <p>社会教育の視点から公民館の原点の問い直しが必要かもしれません。公民館は「教える・学ぶ」だけでなく、「つながる・支える・つくる」場として、地域コミュニティの拠点であると考えています。</p> <p>たとえば、多寄地区内に気軽に歩いて行ける常設の文化展スペースやおしゃべり場などの交流拠点があれば、まちづくりと異世代交流や関係人口づくりが広がると思います。</p>	<p>今後も地域の実態に合わせて、可能な限り希望者が公民館講座に参加できる体制づくりに努めてまいります。</p> <p>また、地区公民館を核とした地域コミュニティの拠点として地域の実態に合わせた文化作品の展示や地域住民の交流など引き続き支援するよう努めてまいります。</p>

7	<p>これまでのみよし市・川内村との交流の積み重ねがありますので、オンラインではなく、子どもたちが直接見て感じる交流活動を進めて欲しいです。財政的な課題があるのであれば、希望制にして個人負担など柔軟に考えてもいいのではないのでしょうか。</p> <p>可能であれば、市民活動を活発に行っている先進事例を視察するための大人の社会見学など、まちづくりに活かす企画を考えてもいいのではないのでしょうか。</p>	<p>川内村の受入については今後も継続して参ります。みよし市との交流については、これまで特定の学年の児童が短期間の交流活動を行ってきましたが、今後は幅広い学年の児童が年間を通じて交流できるオンラインの活用を実施してまいります。</p> <p>また、先進事例の視察については、社会教育委員や社会教育士の研修の機会を確保し、今後のまちづくりに活かす活動の推進をすすめてまいります。</p>
8	<p>市民の自発的な地域づくり活動を広めるため、社会教育主事や社会教育士、公民館主事、学芸員、図書館司書など専門的なみなさんとのネットワーク構築の具体化が求められています。</p> <p>「市民が主人公」として誰もが参加できる豊かなまちづくりを実現するために、市民みんなで知恵を出し合いたと思います。</p>	<p>令和8年度から社会教育士のスキルアップ及びネットワーク推進事業を実施し、官民連携したまちづくりの実現に向けて調査研究を進めてまいります。</p>
9	<p>現在、旧多寄中学校の生徒会室を多寄の郷土資料の保管・収納として活用しています。土別東高等学校が旧多寄中学校へ移転する計画があることから、郷土資料の新たな収納場所を模索しているところです。</p> <p>土別市構造改善センターを解体するまでの間、無償で提供していただきたいと思いをします。</p>	<p>土別東高等学校の移転計画に伴って、現在管理されている郷土資料の新たな収納場所についてのご意見ですが、今後において、引き続き学校施設を利用することが可能かを含め、学校、関係機関と継続して協議してまいります。</p>

《計画策定の背景》

本市では、平成17年9月に制定した「士別市文化振興条例」において「市は、文化の振興の施策の推進に当たっては、文化の担い手が市民であることを認識し、市民の文化活動が自主的、創造的に行われるよう配慮しなければならない。」と規定しており、令和8年3月に策定予定の第2次士別市まちづくり総合計画及び第3期士別市人づくり・まちづくり推進計画に則り、文化芸術振興の基本的な視点や方向性を明らかにし、その取り組むべき具体的な施策を明らかにするとともに、市民、文化団体、行政の役割を明確にすることにより、文化芸術の振興を図るため、本市の文化芸術行政の指針となる「(仮称)士別市文化芸術振興ビジョン」(以下「振興ビジョン」という。)を策定するものである。

《振興ビジョンの概要》

本市における文化芸術の現状や成果及び課題等を明らかにし、第2次士別市まちづくり総合計画及び第3期士別市人づくり・まちづくり推進計画にて策定する文化芸術施策を一元化することにより、本市のめざす文化芸術振興の姿を示し、市民と行政の役割を明確にするとともに、地域文化の振興や文化資源の活用などにより、市民がより豊かに暮らせるよう文化的な環境を推進するため、指針の策定に取り組みます。

《令和8(2026)年度》

令和8年3月	振興ビジョンの概要と策定スケジュールの協議(社会教育委員の会議)
令和8年5月	各関係団体(士別市文化協会、地域文化課(あさひサンライズホール)、市民文化センター、博物館、図書館(生涯学習情報センター)への意見聴取(文化芸術振興の現状と課題等)
令和8年7月	各関係団体からの意見聴取結果の分析
令和8年9月	振興ビジョンの基本理念(案)、策定方針及び振興ビジョン体系図等の協議(構成、振興ビジョンの期間、他の計画との関連等) 各団体等への意見聴取
令和8年10月	振興ビジョンの概要(ダイジェスト版)の作成 (計画の構成、計画の期間、他の計画との関連等)
令和8年11月	振興ビジョン基本計画(案)の策定 各団体等への意見聴取
令和9年1月	振興ビジョン(案)の策定 各団体等への意見聴取
令和9年3月	振興ビジョンの策定